

Week of October 9 - "Slow Down!" - Small Group Lesson Lesson 5

知り合う

一度も医療行為を行わずに、医学部学位プログラム（M.D.）を卒業したばかりの人を、本物の医者と見なしますか？卒業する1日前はどうでしょうか？

聖句 - ヤコブの手紙 1:19-27 (聖書協会共同訳)

19 私の愛するきょうだいたち、よくわきまえておきなさい。人は誰でも、聞くに速く、語るに遅く、怒るに遅くあるべきです。20 人の怒りは神の義を実現しないからです。21 それゆえ、あらゆる汚れや甚だしい悪を捨て去り、植え付けられた御言葉を謙虚に受け入れなさい。御言葉は、あなたがたの魂を救うことができます。22 御言葉を行う人になりなさい。自分を欺いて、ただ聞くだけの人であってはなりません。23 御言葉を聞いても行わない者がいれば、その人は、自分の生まれつきの顔を鏡で映して見る人に似ています。24 自分を映して見ても、そこを立ち去ると、どのようであったかをすぐに忘れてしまうからです。25 しかし、完全な律法、すなわち自由の律法を一心に見つめて離れずにいる人は、聞いて忘れてしまう人ではなく、行う人になります。このような人は、その行いによって幸いな者となるのです。26 自分は宗教に熱心であると思っても、舌を制することをせず、自分の心を欺くならば、その人の宗教は空しいものです。27 みなしごや、やもめが困っているときに世話をし、世の汚れに染まることなく自分を守ること、これこそ父なる神の前に清く汚れのない宗教です。

(聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会 Japan Bible Society, Tokyo 2018)

学び

1.聞くこと、語ることと、怒りにはどのような関係があるのでしょうか？特に、話すスピードと聞くスピードは、怒りにどのような影響を与えるのでしょうか？
(箴言 14:29、17:27)

2.22節から、ヤコブはただ聞くだけの人であってはなりませんと警告しています。ヤコブが指摘している人間の傾向、そしてクリスチャンが見過ごしてはならない警告とは何でしょうか？そのような「クリスチャン」をあなたは何と呼びますか？
(第1コリント3：1〜3、18〜20)

適応 1：私たちの多くは、"みことばを行う人 "になっていないという実感を持ったことがあります。このようなとき、私たちはどうしたらよいのでしょうか？
(ガラテヤ5:24-25; ローマ12:1-2; ルカ 9:23)

☕ **ディスカッション 1:** ヤコブは、クリスチャンの聴衆に、クリスチャンらしく振舞うように言っていることに注目してください。なぜ、そうすることが必要なのでしょうか？
(1 コリント 14:20; エペソ 4:14-15; 2 ペテロ 3:18)

3.27節のヤコブによると、"清く汚れのない宗教 "として適格な二つの事柄は何ですか？これらはマタイ22:40とどのような関係があるのでしょうか？
(ヤコブ4:4、第一ヨハネ2:15-16、ローマ8:4-5)

適応 2:"清く汚れのない宗教 "について、27節の2つの例（人に仕える、神を愛する）の他、私たちには、どのようなことが出来ますか。

☕ **ディスカッション 2:** 前回のレッスンで説明したヤコブ1:18から、19節はどのようにつながり、続いているのでしょうか？神様の主権と選びは、今日の箇所とどのような関係があるのでしょうか？また、救いは私たちの行い自体に基づいているのではないことを、どのようにして知ることができるのでしょうか？
(テトス3:5、エペソ2:8-10、ローマ11:6、ヨハネ6:28-29)

分かち合い

福音はどのように、私たちが、御言葉を聞き、実行するようになることを可能にするのでしょうか。福音はヤコブの励ましをどのように支えていますか？

成長

神への感謝や賛美、具体的な祈りの課題を集め、互いに祈り合いましょう。

- 御言葉を聞くだけでなく、実行する人になるために、お互いに祈りましょう。
- 福音を伝える機会が与えられるように祈りましょう。
- 奉仕の導きを祈りましょう。